

被災家屋等の解体・撤去に係る申請書

(宛先) 富山市長

申請者 (被災家屋等の所有者)

申請者	住所	〒〇〇〇-〇〇〇〇 富山市〇〇町一丁目2番3号			日中の時間に連絡が取れる電話番号もしくは 携帯電話番号を記入してください。
	フリガナ氏名	トヤマ タロウ 富山 太郎			
	生年月日	(大・昭・平・令 〇〇年〇月〇日生)	電話	自宅 (〇〇〇) 〇〇〇 - 〇〇〇〇) 携帯 (〇〇〇) 〇〇〇 - 〇〇〇〇)	
申請代理人	住所	〒			代理人の方が申請する場合は、 こちらの欄も記入
	フリガナ氏名		電話	自宅 () - 携帯 () -	
	申請者との関係	<input type="checkbox"/> 配偶者 <input type="checkbox"/> 子 <input type="checkbox"/> 親 <input type="checkbox"/> その他 ()			
連絡先	※工事立会、調整等の連絡先 <input checked="" type="checkbox"/> 申請者と同じ <input type="checkbox"/> 申請代理人と同じ <input type="checkbox"/> その他 ()				該当する□に✓ 立会いに来られる方の情報
	住所	〒			
	フリガナ氏名		電話	自宅 () - 携帯 () -	

令和6年能登半島地震により被災した下記の家屋等について、富山市において解体及び撤去されますよう、富山市令和6年能登半島地震に係る被災家屋等の解体及び撤去に関する要綱第5条第1項の規定により、下記のとおり申請します。

記

被災家屋等に関する事項

以下、該当する□に✓

所在地	<input checked="" type="checkbox"/> 申請者住所と同じ <input type="checkbox"/> 異なる 所在地 ()
対象家屋等	<input checked="" type="checkbox"/> 住家 (棟数 1 棟) (構造 <input checked="" type="checkbox"/> 木造 <input type="checkbox"/> 非木造) (延床面積 〇〇〇〇 m ²) <input type="checkbox"/> その他 ()
り災状況	<input type="checkbox"/> 全壊 <input type="checkbox"/> 大規模半壊 <input type="checkbox"/> 中規模半壊 <input checked="" type="checkbox"/> 半壊 り災証明書番号 (〇〇〇)
現況	<input checked="" type="checkbox"/> 自立している <input type="checkbox"/> 既に倒壊している <input type="checkbox"/> 他の家屋等に物的被害を生じさせている <input type="checkbox"/> 倒壊により人的・物的被害が生じるおそれがある <input type="checkbox"/> その他 ()
権利関係	(1) 共有者 <input type="checkbox"/> なし <input checked="" type="checkbox"/> あり (自分の外 1名) (2) 区分所有 <input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり (3) 権利関係 (賃借権、抵当権、根抵当権等) <input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり (内容・権利者 解体及び撤去に関する権利者の同意 <input type="checkbox"/> なし <input checked="" type="checkbox"/> あり
備考	

被災家屋等の解体及び撤去に係る同意

この申請に係る被災家屋等の解体及び撤去を富山市（以下「市」という。）が行うにあたり、以下の点について同意します。

- 1 市からの連絡調整に応じ、現地立会いを行うなど、トラブルの防止に自ら誠意をもって対応すること。
- 2 本制度は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律第22条にある災害その他の事由により特に必要となった廃棄物の処理を行うためのものであり、解体及び撤去の範囲が限定的であること、解体及び撤去後の整地は行われないうこと。
- 3 申請から市が解体及び撤去に着手するまでの間は、申請者の責任において当該被災家屋等を適切に管理すること。また、その期間内に第三者への損害が生じた場合は、申請者が責任をもって対応すること。
- 4 当該被災家屋等と一体的に解体及び撤去を行わなければ当該被災家屋等の解体及び撤去を行うことができない工作物、立木等があった場合、市がこれらの解体及び撤去を行うこと。また、市が工作物、立木等の復元及び補償をしないこと。
- 5 当該被災家屋等の解体及び撤去の実施前までに、当該被災家屋等内の家財道具等を搬出すること。また、やむを得ない事情により搬出できずに残置されたものについては、廃棄物として解体及び撤去の対象となること。
- 6 当該被災家屋等の解体及び撤去の実施までに、当該被災家屋等に連結されている水道、ガス、電力、電話、有線放送等の配管、結線等の除去工事、浄化槽、汲取り便槽の清掃等並びにこれらに伴う諸手続きを完了すること。
- 7 隣接地の掘削や立入りが必要となったときは、当該隣接地の所有者からの同意を得ること。
- 8 当該被災家屋等の解体及び撤去の実施について、近隣への周知を行うこと。
- 9 当該被災家屋等の解体及び撤去に関して、すべての権利関係者（共有者、相続人、抵当権者等）の同意を得ており、市及びその委託を受けた者に対し、原状回復及び損害賠償等の請求を含む一切の不服申し立て及び紛争の提起をしないこと。
- 10 当該被災家屋等の解体及び撤去に関し、権利関係者その他の者との紛争が発生した場合は、申請者の責任において解決すること。
- 11 市が被災家屋等の解体及び撤去に関する事務を行うため、当該被災家屋等に係る固定資産税の評価及び賦課に関する情報について、必要な範囲で閲覧及び照会をすること。
- 12 被災家屋等の滅失登記を職権で行うために必要な情報を市が法務局に提供すること。
- 13 当該被災家屋等の解体及び撤去のために収集した個人情報について、市から委託を受けた者が業務実施のために用いること。
- 14 市及びその委託を受けた者が、当該被災家屋等の敷地内に立ち入り、必要な調査を行うこと。

氏名（自署）

富山 太郎

実印

(注意)

- 1 申請者の押印は全て実印で行い、印鑑証明書を添付してください。
- 2 申請書の提出者が代理人の場合は、申請者（被災家屋等の所有者）からの委任状（実印を押印したもの）を添付してください。

申請者が申請を取り下げる場合

令和6年 ○月 ○日

被災家屋等の解体・撤去に係る申請取下書

（宛先）富山市長

申請者 住 所 富山市○○町一丁目2番3号
氏 名 富山 太郎



申請代理人 住 所
氏 名

印

令和6年 ○月 ○日付けで申請をしました（令和6年 ○月 ○日付 第○○○号で解体・撤去決定の通知を受けました）下記の被災家屋等の解体及び撤去に係る申請を取り下げます。

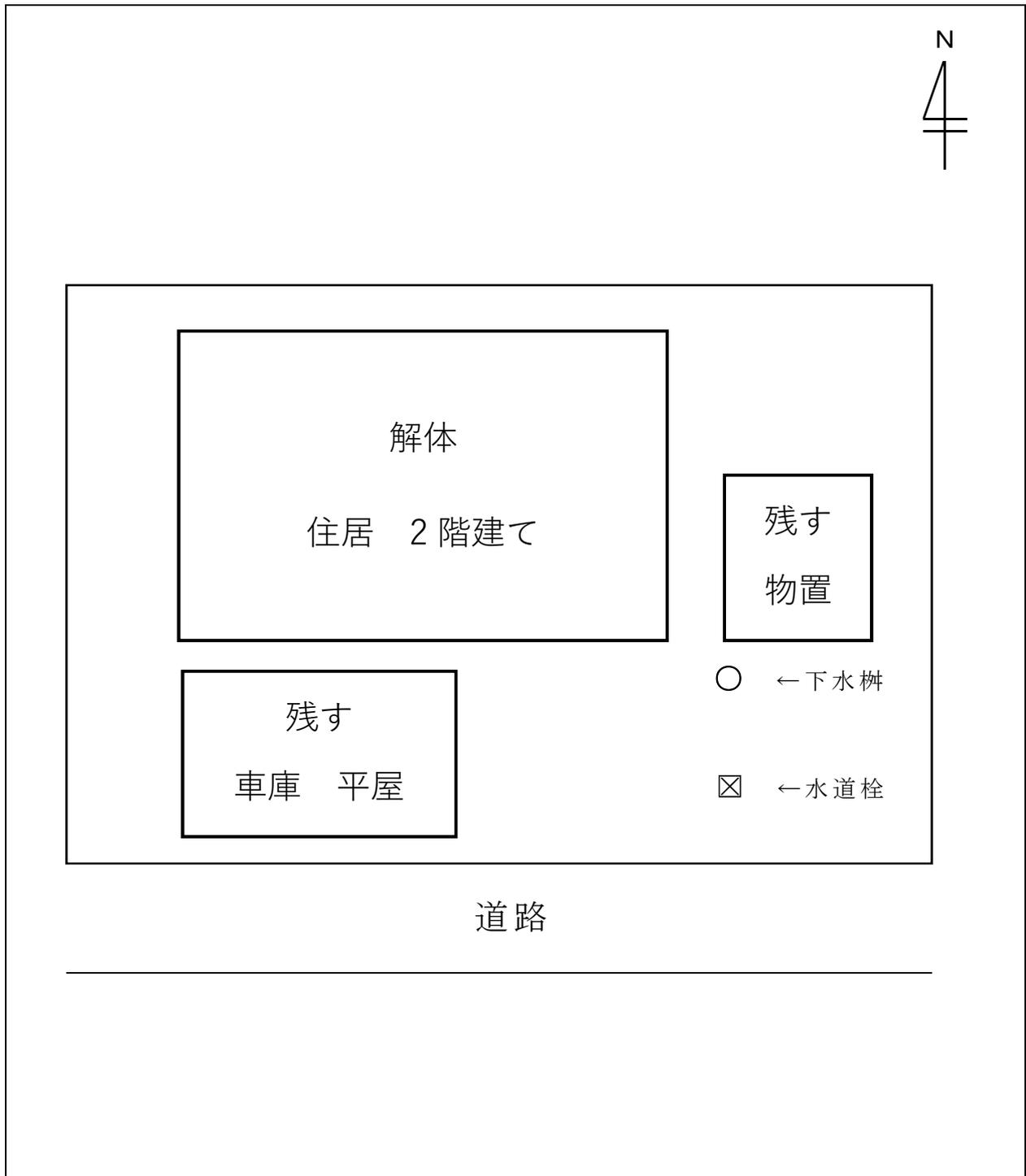
記

1 被災家屋等の所在地

富山市○○町一丁目2番3号

「被災家屋等の解体・撤去決定通知書」に記載されている通りに記入

配置図



【作成上の注意】

- 1 枠内の方位に従って、枠内に敷地全体が収まるように記載してください。
 - 2 敷地内の家屋等は、すべて記載してください。
 - 3 浄化槽や下水枿等の位置を分かる範囲で記載してください。
 - 4 解体及び撤去を希望する家屋等には、「解体」と記載してください。
 - 5 解体及び撤去を希望しない家屋等には、「残す」と記載してください。
 - 6 家屋等には、「住宅」、「倉庫」等の名称及び階数を記載してください。
- ※この様式を参考として、別の書式で提出することも可能です。

状況写真

- ・被災家屋等を2方向以上から対象物の全景を撮影したもので、被災状況が分かるカラー写真を提出してください。
- ・様式は複数枚になっても構いません。

全体写真

棟別の写真

※被災状況が分かる家屋等の写真（全体写真、家屋等の棟別の写真）を上枠に貼り付けてください。

※この様式以外（現像写真をA4用紙に貼付又はパソコンから印刷したもの）で提出することも可能です。

代理人が申請手続きを行う場合
委任状

令和6年 〇月 〇日

(宛先) 富山市長

(委任者)

(委任する場合) 所有者の情報

住 所 富山市〇〇町一丁目2番3号

氏 名 富山 太郎

実印

生年月日 大・昭・平・令 〇〇年 〇月 〇日

電話番号 (〇〇〇) 〇〇〇 - 〇〇〇〇

私は、次の者を代理人と定め、下記の権限を委任します。

(受任者)

(委任する場合) 代理人の情報

住 所 富山市〇〇町一丁目2番3号

氏 名 富山 花子

電話番号 (〇〇〇) 〇〇〇 - 〇〇〇〇

記

- 1 私が所有する次の被災家屋等の解体及び撤去に関する申請書及び当該申請に必要な書類を富山市に提出すること。

被災家屋等の所在地	富山市〇〇町一丁目2番3号
-----------	---------------

※被災家屋等の所在地欄は、登記事項証明書に記載されている地番を記載してください。

- 2 上記1の申請書類に不備がある場合に、当該申請の補正または取り下げをすること。
- 3 上記1及び2のほか、当該申請に関して必要な一切の権限に関すること。

※委任者の印は、印鑑登録証明書と同じ実印を押印し、印鑑登録証明書1通を添付してください。

被災家屋等の解体及び撤去に係る同意書 (共有者・相続人)

(宛先) 富山市長

同意者	住所	〒○○○-○○○○ 富山市○○町一丁目2番3号	解体した物件の共有者・相続人の情報 ※複数人いる場合は全員分を作成
	フリガナ氏名	トヤマ ハナコ 富山 花子	
	電話	(○○○)-○○○-○○○○	



※同意者の押印は実印により行い、同意者の印鑑登録証明書を添付してください。

私は、(共有・相続)する次の被災家屋等(持分 2 分の 1)の解体及び撤去に関し、下記のとおり同意します。

被災家屋等の所在地	富山市○○町一丁目2番3号
-----------	---------------

※被災家屋等の所在地欄は、登記事項証明書に記載されている地番を記載してください。

記

- 申請者 富山 太郎 が富山市 (以下「市」という。) に被災家屋等の解体及び撤去を申請することを承諾し、市及び市の委託を受けた者に対し一切の不服申立て及び紛争の提起をしないこと。
- 本制度は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律第22条にある災害その他の事由により特に必要となった廃棄物の処理を行うためのものであり、解体及び撤去の範囲が限定的であること、解体及び撤去後の整地は行われなないこと。
- 当該被災家屋等と一体的に解体及び撤去を行わなければ当該被災家屋等の解体及び撤去を行うことができない工作物、立木等があった場合、市がこれらの解体及び撤去を行うこと。また、市が工作物、立木等の復元及び補償をしないこと。
- 当該被災家屋等の解体及び撤去の実施前までに、当該被災家屋等内の家財道具等を搬出すること。また、やむを得ない事情により搬出できずに残置されたものについては、廃棄物として解体及び撤去の対象となること。
- 当該被災家屋等の解体及び撤去の実施までに、当該被災家屋等に連結されている水道、ガス、電力、電話、有線放送等の配管、結線等の除去工事、浄化槽、汲取り便槽の清掃等並びにこれらに伴う諸手続きを完了すること。
- 隣接地の掘削や立入りが必要となったときは、当該隣接地の所有者の同意を得ること。
- 当該被災家屋等の解体及び撤去の実施について、近隣への周知を行うこと。
- 市が被災家屋等の解体及び撤去に関する事務を行うため、当該被災家屋等に係る固定資産税の評価及び賦課に関する情報について、必要な範囲で閲覧及び照会をすること。
- 被災家屋等の滅失登記を職権で行うために必要な情報を市が法務局に提供すること。
- 当該被災家屋等の解体及び撤去のために収集した個人情報について、市から委託を受けた者が業務実施のために用いること。
- 市及びその委託を受けた者が、当該被災家屋等の敷地内に立ち入り、必要な調査を行うこと。

被災家屋等について権利を有する者の一覧

（宛先）富山市長

申請者	住所	〒○○○-○○○ 富山市○○町一丁目2番3号		
	フリガナ氏名	トヤマ イチロウ 富山 一郎		
	生年月日	(大・昭 平 ・令 ○○年 ○月 ○日生)	電話	自宅 (○○○) ○○○-○○○ 携帯 (○○○) ○○○-○○○

抵当権等の権利が設定されている物件の所有者の情報

実印

次の被災家屋等について、所有権以外の権利を有する者は下記のとおりです。

被災家屋等の所在地	富山市○○町四丁目5番6号
-----------	---------------

※被災家屋等の所在地欄は、登記事項証明書に記載されている地番を記載してください。

記

権利者の住所又は所在地	権利者の氏名又は名称	権利の種類
富山市○○町七丁目8番9号	○○銀行	抵当権

権利を有する方の情報

※当該被災家屋等について所有権以外の権利を有するすべての者を記載してください。

権利の種類欄には、抵当権、質権等、権利者が有する権利の種類を記載してください。欄が足りない場合は、任意の様式で追加してください。

被災家屋等の解体及び撤去に係る同意書

（宛先）富山市長

同意者	住所	〒○○○-○○○○ 富山市○○町七丁目8番9号
	フリガナ氏名	トヤマ ジロウ 富山 次郎
	電話	(○○○)○○○-○○○○

様式第11号に記載した、権利を有する方の情報

実印

※同意者の印鑑登録証明書を添付してください。

同意者が法人の場合は、法人名、代表者名を記載し、代表者印を押印してください。

私は、以下の被災家屋等を解体及び撤去することについて同意します。

当該被災家屋等に関する権利等に関して紛争が発生した場合は、私の責任において解決します。

記

被災家屋等の所在地	富山市○○町一丁目2番3号
被災家屋等の所有者	富山 一郎
設定した権利	抵当権

解体する家屋等の情報

※被災家屋等の所在地欄は、登記事項証明書に記載されている地番を記載してください。

設定した権利欄は、当該被災家屋等に関して設定した権利を記載してください。